

<速報> 再生資源価格急落・国内在庫急増中！

日頃、日本再生資源事業協同組合連合会（日資連）の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、此の度の米国金融不安に端を発した世界同時不況などで、再生資源の国際需給も完全に冷え込み、国内においても価格暴落や入荷制限などの事態が生じています。

ここに取り急ぎ速報として現状況をお知らせ申し上げます。

鉄スクラップ・非鉄金属・ペットボトル・廃プラスチックなどは、ここ3ヶ月程で大暴落致しました。

H2（特級鉄スクラップ）で見ると、7月にはトン当たり7万円以上に高騰しましたが、その後下げ続け、現在1万円前後に暴落しています。

下級鉄スクラップは、すでに逆有償になった地域もあり、輸出出荷用の船積ヤードを筆頭に全国の鉄スクラップヤードに膨大な在庫の山が出来ています。

銅・アルミ・ステンレスなどの非鉄金属屑も殆どが高値時より3分の1程度に下落してなかなか底が見えない状況にあります。

古紙類は10月後半に入って、輸出価格がトン当たり2万円台から4分の1への下落でストップ安状態となり、輸出自体成約できなくなり、国内製紙メーカー各社も2割以上の入荷制限をしてきました。

このような状況が長引くと、回収した資源の在庫が間違いなく国内に溢れ、平成8年頃の大余剰化状態をさらに上回って、逆有償回収や逆ザヤでの古紙輸出したあの悪夢が再来するのではと予想されます。

再生資源の回収団体としての受け皿機能も担っている日資連としては、回収した資源のごみ化を防ぐ最大限の努力をして参りますが、取引各位様との契約内容の価格変更をはじめとして在庫の保管対策やさらには逆有償回収にも踏み込まなければならぬ状況も勘案されます。

つきましては、現状をご賢察の上今後とも倍旧のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年11月

日本再生資源事業協同組合連合会

東京都千代田区三崎町2-21-1

東京資源会館5階

TEL: 03-3263-9101

